



# 0・1・2歳児 サバの解体



令和4年度広報 第33号  
令和4年11月28日(月)  
社会福祉法人晋栄福祉会  
大阪市立北恩加島保育所

11月28日(月)に、0・1・2歳児が給食室の伊藤先生にサバの解体を見せてもらいました!「魚にも口があって、歯もあるんだよ」と教えてもらおうと、どこどこ?とのぞき込んでみていました。手やお腹や背中があることを知ると「お尻は?」と子どもたちからの質問があり、興味津々の子どもたち。いざ、解体が始まると「なんか音した…」「血が出てる!」驚きがありました。さばかれた魚を触ってみると、「柔らかい…!」「目がある」とツンツン触ってみて、いろんな発見を感じていました。給食では、サバが給食になって登場!「おいしいー!」とみんなでサバを美味しく頂きました。



魚の目はどこかな?  
手はどれだろうね?



どんな感触か触ってみよう!



つんつんつん・・・  
これが骨・・・?

いただきまーす!  
おいしな〜♪

